

---

# あなた

羅優

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

あなた

### 【Nコード】

N5577C

### 【作者名】

羅優

### 【あらすじ】

これは詩です。初めて詩を書いたので読みにくいと思いますが、今の私の気持ちを綴りました。どうぞ読んでみて下さい。

ただ生きてるだけでいいんです  
ただ側に居たかっただけなんです  
私が強く生きていくためには  
あなたが必要なんです

ただ話をしているだけでいいんです  
ただ笑って隣に居たかっただけなんです  
あなたの泣き顔は見たくなかったから  
あなたが居ないとダメなんです私泣いてしまいます

ただ寝ているだけでいいんです  
ただ温もりを感じたかっただけなんです  
あなたの規則正しい寝息を聞いて  
私も眠くなりました  
あなたの隣で寝たくなりました

あなたは幸せでしたか？  
私はあなたと出会えて幸せでした  
あなたが側に居てくれる安心感…  
とても心地良かったです

ワガママもたくさん言いました  
喧嘩もたくさんしました

一緒に泣いた事もありました  
でも1番印象に残ってる顔は  
笑顔でした

あなたに似合った顔…  
それが笑顔でした

少し喋るだけで  
あなたの周りは人でいっぱいになってましたね  
私もあなたの様に  
明るく生きていかなくちゃいけないんですね

今でもあなたがどこかに居る気がします  
探せばこの小さな地球の中にあなたを見つけられそうです…  
大きな大きな宇宙の中の  
小さな小さな地球の中の  
もっと小さな日本で  
あなたに会えた事が凄く嬉しいです

あなたが居なくなってもう1年半が経ちました  
私はこんなに成長しました  
今頃どこかで見守ってくれてるのでしょうか…

私が逝くまで一人で我慢出来ますか  
あなたの所へ逝くのに

あと何十年……

いや何年……

いや何ヶ月……

何日……

何時間……

いつあなたの元へ逝くかは分かりません

けど、どれだけ遅くなっても

どれだけ早くても

あなたの元にちゃんと逝きます

私はあなたと出会えた事を誰かに自慢したいです

あなたと出会えて良かった

私と出会ってくれてありがとう

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5577c/>

---

あなた

2010年11月19日16時57分発行